令和3年関川村議会12月（第12回）定例会議会議録（第2号）

○議事日程

令和3年12月16日（木曜日） 午後3時00分 開議

- 第 1 陳情第5号 「コロナ禍での米価下落対策と生活困窮者への食料支援策を講じ、食料自給率の向上を求める意見書」の採択を求める陳情
- 第 2 陳情第6号 ウイグルの人権問題に対し国に調査を求める意見書採択のお願い
- 第 3 委員会の中間報告
-

○本日の会議に付した事件

- 第 1 陳情第5号 「コロナ禍での米価下落対策と生活困窮者への食料支援策を講じ、食料自給率の向上を求める意見書」の採択を求める陳情
- 第 2 陳情第6号 ウイグルの人権問題に対し国に調査を求める意見書採択のお願い
- 第 3 委員会の中間報告
-

○出席議員（10名）

1番	渡 邊 秀 雄 君	2番	近 壽 太 郎 君
3番	鈴 木 紀 夫 君	4番	伊 藤 敏 哉 君
5番	小 澤 仁 君	6番	加 藤 和 泰 君
7番	高 橋 正 之 君	8番	平 田 広 君
9番	伝 信 男 君	10番	菅 原 修 君

○欠席議員（なし）

○地方自治法第121条の規定により出席した者

村 長	加 藤 弘 君
副 村 長	角 幸 治 君
教 育 長	佐 藤 修 一 君
総務政策課長	野 本 誠 君

○事務局職員出席者

事 務 局 長	熊 谷 吉 則
主 幹	渡 辺 め ぐ 美

午後3時00分 開 議

○議長（渡邊秀雄君） ただいまの出席議員は10名です。定足数に達していますので、これより会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

議事進行にご協力をお願いします。

日程第1、陳情第5号 「コロナ禍での米価下落対策と生活困窮者への食料支援策を講じ、食料自給率の向上を求める意見書」の採択を求める陳情

○議長（渡邊秀雄君） 日程第1、陳情第5号 「コロナ禍での米価下落対策と生活困窮者への食料支援策を講じ、食料自給率の向上を求める意見書」の採択を求める陳情を議題とします。

本件について委員長の報告を求めます。産業建設常任委員長、高橋正之さん。

○産業建設常任委員長（高橋正之君）

陳情審査報告書

本委員会に付託されました陳情について、審査の結果、下記のとおり結論を得ましたので、会議規則第94条第1項及び第95条の規定により報告します。

記

1. 審査月日 12月9日
2. 出席者 委員長、委員全員、議会事務局主幹
3. 付託件名 陳情第5号 「コロナ禍での米価下落対策と生活困窮者への食料支援策を講じ、食料自給率の向上を求める意見書」の採択を求める陳情
4. 審査結果 陳情第5号は、不採択とすべきものと決定いたしました。
5. 委員会の意見

本年9月に同じ陳情団体から、コロナ禍に苦しむ人々に食料を支援する施策を求める陳情がありましたが、政府備蓄米の無償交付制度において、子ども食堂や食材提供団体などに交付するなど、支援策を拡充していることから、不採択としました。今回の陳情項目にも「生活困窮者への国産米提供等支援の拡大」とありますが、同じ理由により賛同できません。ほかの陳情項目の「家族農業10年」「学校給食へ地元産米提供」「輸入農畜産物の残留農薬検査」はそれぞれ実施や対策を取っています。また、「農業者個別所得補償制度の復活」はこれに代わる政策を実施していることから復活は容易でないと判断しました。

以上の理由から、不採択とすべきものと決定いたしました。

以 上

令和3年12月16日

関川村議会産業建設常任委員会
委員長 高橋正之

関川村議会議長 渡邊秀雄 様

- 議長（渡邊秀雄君） これより質疑を行います。質疑はありませんか。3番鈴木紀夫さん。
- 3番（鈴木紀夫君） 3番鈴木です。今回不採択ということでしたが、要旨だけ見ると非常にいいことを書いているということで、支援策を拡充もうされているということが不採択理由でしたけれども、なお一層の拡充という意味でも、この賛成された方の意見などありましたらお教え願えますか。
- 産業建設常任委員長（高橋正之君） 賛成はゼロでした。前回も不採択としているもので、皆さん不採択というふうで決定させていただきました。よろしいでしょうか。（「はい」の声あり）
- 議長（渡邊秀雄君） これで質疑を終わります。
- 委員長、ご苦労さまでした。
- これより討論を行います。討論はありませんか。
- （「ありません」と呼ぶ者あり）
- 議長（渡邊秀雄君） 討論なしと認めます。
- これより陳情第5号を採決します。
- この採決は起立によって行います。
- 本案に対する委員長の報告は不採択です。
- お諮りします。陳情第5号を採択することに賛成の方は起立願います。
- （賛成者起立）
- 議長（渡邊秀雄君） 起立少数です。
- したがって、陳情第5号は委員長報告のとおり不採択とすることに決定しました。

日程第2、陳情第6号 ウイグルの人権問題に対し国に調査を求める意見書採択のお願い

- 議長（渡邊秀雄君） 日程第2、陳情第6号 ウイグルの人権問題に対し国に調査を求める意見書採択のお願いを議題とします。
- 本件について委員長の報告を求めます。総務厚生常任委員長、近 壽太郎さん。
- 総務厚生常任委員長（近 壽太郎君）

陳情審査報告書

本委員会に付託されました陳情について、審査の結果、下記のとおり結論を得ましたので、会議規則第94条第1項及び第95条の規定により報告します。

記

1. 審査月日 12月9日
2. 出席者 委員長、委員全員、議会事務局長
3. 付託件名 陳情第6号 ウイグルの人権問題に対し国に調査を求める意見書採択のお願い
4. 審査結果 陳情第6号は、不採択とすべきものと決定いたしました。
5. 委員会の意見

本委員会での審議の結果、人道的見地から採択すべきものと考えられるが、今回の意見書を採択するには判断材料となる情報、資料等があまりにも少な過ぎるため、判断が困難であるとの結論に至り、今回は不採択とすべきものと決定しました。

以上

令和3年12月16日

関川村議会総務厚生常任委員会
委員長 近 壽 太 郎

関川村議会議長 渡 邊 秀 雄 様

○議長（渡邊秀雄君） これより質疑を行います。質疑はありますか。

（「ありません」と呼ぶ者あり）

○議長（渡邊秀雄君） 質疑なしと認めます。

委員長、ご苦労さまでした。

これより討論を行います。討論はありますか。

（「ありません」と呼ぶ者あり）

○議長（渡邊秀雄君） 討論なしと認めます。

これより陳情第6号を採決します。

この採決は起立によって行います。

本案に対する委員長の報告は不採択です。

お諮りします。陳情第6号を採択することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（渡邊秀雄君） 起立少数です。

したがって、陳情第6号は委員長報告のとおり不採択とすることに決定しました。

日程第3、委員会の中間報告

○議長（渡邊秀雄君） 日程第3、委員会の中間報告を議題とします。

議会広報常任委員会から、議会モニター制度の中間報告の申し出があります。

お諮りします。本件は申し出のとおり報告を受けることにしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（渡邊秀雄君） ご異議なしと認めます。

したがって、議会広報常任委員会の中間報告を受けることに決定しました。

議会広報常任委員長の発言を許可します。議会広報常任委員長、加藤和泰さん。

○議会広報常任委員長（加藤和泰君）

議会広報常任委員会報告書

（議会モニター制度中間報告）

標記の委員会を下記のとおり行ったので、関川村議会会議規則第47条第2項の規定により報告します。

記

- 1 調査年月日 令和3年6月17日、7月20日、10月11日、10月19日、11月10日、11月16日、
12月9日 7日間
- 2 出席者 委員長、委員全員、議員 伝 信男アドバイザー、渡邊議長、議会事務局2名
- 3 調査事項 議会モニター導入に関する調査及び検討
- 4 調査概要

村民から広く意見や感想を求め、より開かれた議会を目指し、議会モニター制度の導入について調査検討を進めてきました。

モニターの主な活動内容は、年4回定例会議を傍聴、アンケート調査に回答すること、議会広報の内容等に関するアンケート調査に回答することです。また、議員と意見交換を行い、議会運営に関する要望、提言を行うことです。

今後は、議会モニター設置要綱を制定し、令和4年4月からモニターが活動できるよう取り組みます。

以上

令和3年12月16日

議会広報常任委員会

関川村議会議長 渡 邊 秀 雄 様

○議長（渡邊秀雄君） これより質疑を行います。質疑はありませんか。
（「ありません」と呼ぶ者あり）

○議長（渡邊秀雄君） 質疑なしと認めます。

委員長、ご苦労さまでした。

これで委員会の中間報告を終わります。

村長から、就任の挨拶について申し出がありました。これを許可します。村長。

○村長（加藤 弘君） 12月議会定例会におきまして、挨拶の機会をいただきましたことに感謝申し上げます。過日実施されました関川村長選挙におきまして、無投票当選の栄誉を賜り、今月24日から加藤村政第2期をスタートさせます。

4年前、村を何とかしたい、元気にしたいという思いで村長選挙に立候補いたしました。就任後は、様々な課題に全力で取り組んでまいりましたが、4年間の任期が終わろうとしております。今、私自身を満足させる成果や達成感は得られず、就任時の思いはまだ思いのままにとどまっております。

2期目を目指して立候補するに当たっては、5つの重点政策を掲げました。4年前の思いを実現するための政策の柱です。施策の具体化、事業化につきましては令和4年度予算編成からとなりますが、初心を忘れず村民の幸せと村政発展のため、全力で取り組んでまいる所存であります。議員各位におかれましては、行政と議会という役割の中で緊張感は保ちつつも、村の発展のため引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。どうかよろしく願いいたします。

○議長（渡邊秀雄君） 以上で本日の日程は全部終了しました。

本日はこれで散会します。

大変ご苦労さまでした。

午後3時14分 散 会